

シンボルツリー ポプラ、強風により倒れる

1月8日（金）野菜圃場横で、広い農場や3棟の学び舎、寄宿舍、グラウンドと、出雲農林高校の全てを見守るかのようにそそり立っていた高さ約30m、直径約2,5mにもなる大きなポプラの木が倒れました。

当日は、強い冬型の気圧配置で、瞬間風速30mの強風が吹く荒れた天気でした。

昭和51年に、本校が天神校舎からこの下横町の地に移転した際に植えられたと伝えられ、45年間本校の歴史を見つめてきたポプラでした。

卒業生の皆さまには、この樹の下でたくさんの思い出を作られた方も多かったことと思われま

